



4月のれいんぼーは、春休みでスタートしました。長期休暇の「はじまりの会」や「しずかな時間」にも慣れ、到着時の予定の確認や、学習習慣の維持も、スムーズに行えました。また、恒例の「春の避難訓練」を実施しました。訓練の

後は、春の陽気のなか、公園でたくさん身体を動かしました。新小一の子も、少しずつれいんぼーに慣れ、おしゃべりや遊びを楽しんでいます。

一方、環境変化の多いこの時期、気持ちに揺らぎがある子も多く、丁寧に寄り添えるよう心がけています。学齢期は成長期であるとともに、環境変化の連続で、負担が大きくなります。不安を楽しさに、さらに自信に結びつけるよう、今年度も取り組みたいと思います。今号は4月の活動を振り返ります。どうぞお楽しみください。



4月のお誕生日会

4月30日(金)のお誕生日会では、4月生まれの3人のお友達をお祝いしました。イチゴと生クリームケーキに立てたろうそくをうちわで消し、みんなに「おめでとう！」と祝ってもらいました。今年度は誕生日会のメニューが



新しくなり、みんなが大きなサイコロを転がして出た目の質問に主役の子が答える「なにができるかな？」という参加型のゲームで、お友達のことを知る機会を持てるよう工夫しました。また、チームに分かれて、うちわでピンポン玉をあおいで、相手の陣地に入れるゲームを楽しみました。新小1の子も上手に参加できました。

新入生をお迎えしました

4月から小1になった方をお迎えしました。最初はとまどいもありましたが、少しずつれいんぼーの環境や先生、お友達にも慣れ、特に同い年のお友達と遊ぶことが増えてきました。これからのご成長が楽しみです。



避難訓練と公園あそび

4月5日(月)は、暑いくらいの日差しに恵まれ、春の避難訓練と公園あそびを実施しました。室内でお話を聞いてから、身を守る練習をし、実際に訓練が始まると、いつもとは違う先生の緊迫した声で、ふざけることもなく、「お・は・し・も」を守って避難先の青少年クリエイティブセンターまで歩くことができました。避難訓練の後は、恒例の公園遊びで、身体を動かすゲームや遊具遊びを楽しみました。





れいんぼー



4月の活動プログラムより

4月の**工作プログラム**は、紙コップかざぐるまを作りました。紙コップを切って羽を折り曲げ、好きな模様を描いてストローの軸に取り付けました。感染対策で、息を吹きかける代わりに、扇風機の前で回る様子を観察しました。**料理プログラム**は、市販のプリンに、カットしたイチゴやバナナ、ブルーベリーなどのフルーツを混ぜ入れ、オーブンで焼いたフルーツグラタンを作りました。おやつ作りが初めての子も、エプロンを付けてしっかり参加し、自作のおやつを笑顔で頂きました。**英語プログラム**は、オールイングリッシュの司会で、英語でじゃんけんを楽しみました。「ロック、ペーパー、シザーズ、ゴー！」のかけ声で、手持ちのじゃんけんカードで勝負しました。**ゲーム大会・運動プログラム**では、3月に作ったイースターエッグを使って、イースターエッグハントのゲームを楽しみました。活動中に室内のあちこちにこっそりと隠しておいたイースターエッグをみんなで探す遊びですが、案外見つけるのに苦戦して、ヒントを聞いて全部見つけることができました。**音楽・ドラムプログラム**では、先月始めたリズムパズルや、机をかこんで手でリズムを刻む遊びを楽しみました。**運動あそび**では、久しぶりにネットを張って風船バレーをしたり、体幹を使った足上げキャッチボールなどをしました。**自由あそび**では、新しいおもちゃをいくつか用意し、みんなで譲り合って遊ぶことを学んだり、ちょっと難しいレゴを完成させたり、自作のまんがや工作を披露したり、ピアノで連弾に挑戦するなど、多彩な遊びを楽しみました。

